



学級閉鎖があつてご心配をおかけしています。体調の変化がある場合の登校前の連絡をいただくことで大きな拡大を抑えることができます。コロナだけでなく、胃腸炎や風邪にもご注意ください。

地区懇談会では その2 子どもの健康

耳障りなことかもしれませんが
 心配なことなのでお伝えします

～本気で考えて行かないといけない段階に～

11月27日(日)の講演会に続いて行われた「地区懇談会」についてのご紹介です。前回に続いて今回は、「健康」です。

<よい点>

種小の子どものよいところは、「むし歯の治療率」であることが報告されました。むし歯がない子が多いだけでなく治療している子が多いということです。学校歯科医の青木先生からも「口の中がきれい」とお褒めいただいています。

<心配な点1 「肥満」>

軽度肥満、中等度肥満、高度肥満とあつて、「中等度肥満」から医学的な管理が必要となるということです。「自分でご飯の量を減らす」とか「運動の量を増やそう」とかいうことでは“間に合わなくなる”ということです。

<心配な点2 「視力」>

視力の低下が目立ちます。裸眼 1.0 未満の児童は 11月で80%にもなります。さらに、メガネを持っていても合わなくなっている子も4割いるようです。

<心配な点3 「睡眠」>

1～2時間保健室のベットで熟睡する子がいます。通常は1時間程度で教室に戻るか回復せず早退するかのどちらかですが、熟睡し、すっきりして教室に戻っていく子がいます。あきらかに、睡眠不足です。

<心配な点4 「朝食」>

朝食をとっているか心配です。友達とトラブルを起こしたりイライラしていたりする子に聞くと「朝ごはんを食べてこなかった」という子が大半です。

「睡眠」と「朝食」をはじめ、『生活習慣』が心配です。

朝食を食べてこないでイライラしている子は、給食後に落ち着くことが多いです。また、5時間目にトイレに行つてウンコをする子が多くいますが、それは、給食を食べて腸が働き始めるのでしょうか？

睡眠については、「ユーチューブを見ていた。」「ゲームをしていた。」という子がいて、夜の過ごし方が問題のようです。

参加された保護者の方からは、

- ・ SNSなどが子どもの生活習慣に大きく影響していることが分かりました。
- ・ うちの子も、夜遅くまで寝ないことがあつて気になっていました。
- ・ 今日帰ったら、SNSの使い方について家族会議をします。

などの感想が寄せられました。

子どもは小さくてかわいいので「問題も小さい」と誤解しがちですが、

本気で考えないといけないところまで、来ているように思います。

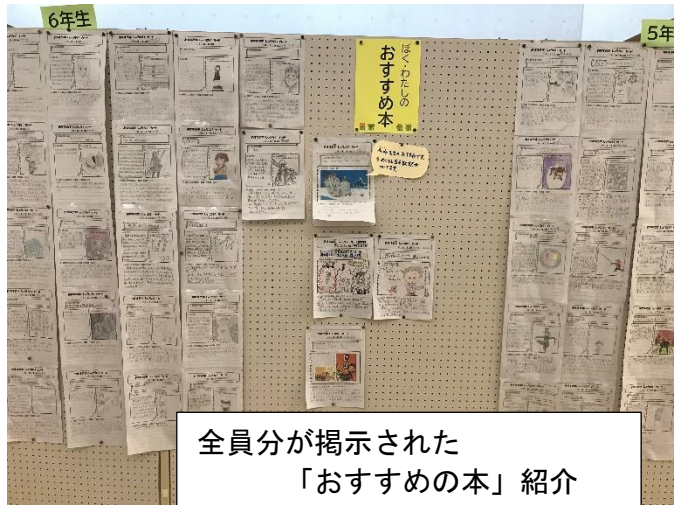
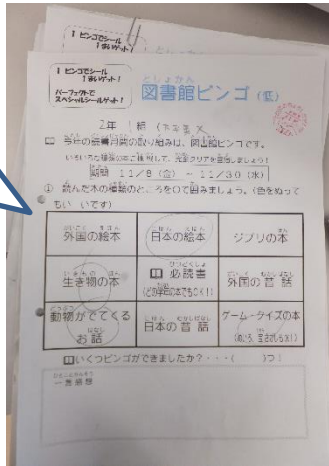
委員会活動

読書月間・図書祭り ～図書委員会～

11月は読書月間でした。図書委員会が中心になって読書活動を推進してくれました。

図書館ビンゴ

いろいろな種類の本を読んで、たて・横・ななめをそろえています。



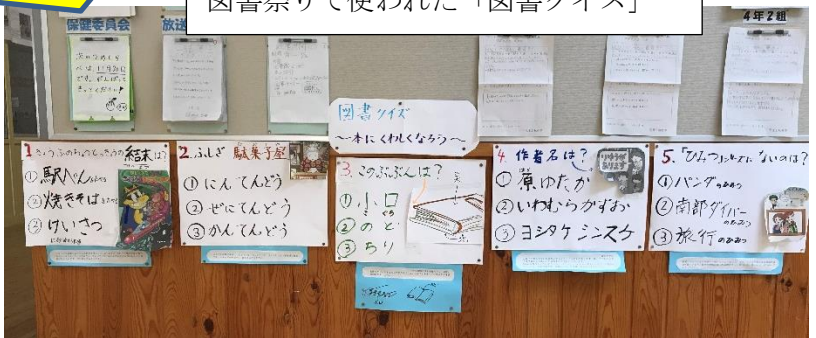
全員分が掲示された「おすすめの本」紹介

11月18日には「図書祭り」

レインボーさんによる劇「だんまりくらべ」



図書祭りで使われた「図書クイズ」



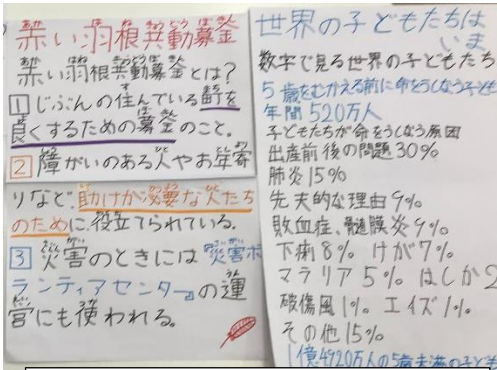
読書月間では、レインボーさんのご協力をいただいて「かがやきタイム」の読み聞かせも行われました

赤い羽根募金・ユニセフ募金～ボランティア委員会～

ボランティア委員会による募金活動が行われました。前もって、ボランティアに詳しい高橋直哉先生から全校朝会で「ボランティアについて」や「募金の使われ方」について教えていただいたの募金でした。

種小ギャラリー

マリンホールに1年生が作品を展示してくれています。算数での「形の学習」と図工を組み合わせる作品をつくったそうです。展示したあとは、みんなで作品のよさを見合せてメモしていました。マリンホールには地域の方の作品も展示されています。いろいろな作品を見ることができる「種小ギャラリー」にしていきたいです。※学年の廊下や掲示板にも子ども達の作品が並んでいます。力作がそろっています。



子ども達作ったポスター